

広報 ゆうまやま

木綿間山

第36号

問い合わせ先

事務局西部公民館 ☎281-5006

編集発行：広報委員会

会長のあいさつ

会長 村上 英子

皆さんこんにちは。

今年も残すところ3ヶ月を切り、やっと朝晩が涼しくなってきましたが、お元気でお過ごしでしょうか。

相変わらずコロナ禍が続いておりますが、10月に緊急事態宣言が解除されやっと、明るい兆しが差し始めましたね。皆さんはどんな対応で生活していましたか？我が家では観葉植物を育てたり、花壇に花を植え可憐なはなが咲くのを楽しんだりしていました。

ところで秋といえば『紅葉』ですが、紅葉とはその文字が示す通り葉っぱが紅く染まる様子を示します。代表は「もみじ」ですね。では「いちよう」のように葉っぱが黄色に染まるのはなんと言うのでしょうか？正解は『黄葉』と言うそうです。同じ「こうよう」でも字が違うのです。知ってましたか？

これから、一日一日と気温が低くなってきますが、体調管理には十分気を付けてお過ごしください。

地域の皆さんと一緒に何かイベントが出来ればと考えております。



ふれあい部会は

ふれあい部会長 太田 博江

令和3年度は、新型コロナウイルス感染により緊急事態宣言やまん延防止措置が繰り返し発令されました。このため、各自治区においてもいろいろな行事、イベントが中止となりました。手野区においても例年夏から秋にかけて行われてきた、五穀豊穡を祈る、風止めの神事や川祭りの神事も一部の役員のみで挙行されるなど自粛の一年でした。町もコロナ対策に大変気を配っていますが、コロナ感染の予防の第一歩は、やはり個々が「マスクの着用、手洗いの励行、密を避ける」この基本を心掛けて行動すべきと思います。早く平常に戻り、皆様と共に元気でお会い出来るのを楽しみにしています。

コロナ禍で出来ることは

環境・交通副部長 河原 典子

昨年より新型コロナウイルス感染拡大、今年も緊急事態宣言の繰り返しで、公のイベント全中止、区もコミュニティも同様に自粛を余儀なくされ、ストレスの溜まる生活をしています。

環境・交通部会も何も出来ないままで残念です。このような大変な時期ですが緊急事態宣言解除の合間をぬって私が計画実行したことをご報告します。

私は民生委員・児童委員をしており、ニコニコふれあいサロンを通常年8回開催しております。今年度は7月に区の公民館で20名ほど参加された高齢者の皆さんと「脳トレ」「ゲーム」等を社協の方をお願いして開催しました。

このサロンは「楽笑クッキング」が特徴で昼食を作ります。以前は一緒に食していましたが、今はお持ち帰りにしています。それでも皆さんは顔を合わせるだけでも楽しそうです。笑顔いっぱい楽しい時間を過ごせました。

自粛も必要だと思いますが、マスク、検温、手洗い消毒、換気など感染予防の気配りで小さな行事は開催しても良いかと思います。



防災情報の結果

防災部会長 吉田 正生

8月14日岡垣町役場より、雨による土砂災害の危険性が高く警戒レベル4「避難指示」が発令された。それに伴い避難所を中央公民館、東部公民館、西部公民館に開設された。

確認事項として

※西部公民館の避難 午前8時時点 避難者無し

主な自治区

○原 区 今のところ大丈夫です。

○波津区 現在崖くずれはない。丸太状の流木が打ち上げられた。

上流から小枝がつかえた。人的被害はなし。のちに遠賀川河川事務所から河口水門を開けるため、漂流物が波津漁港に流れ着く恐れがあるとの警戒が必要のことでした。

○内浦区 垂水峠側から流れ下る川（月田川）の水量が徐々に増し午後4時頃から土色に濁ったまた、うねりのある流れになった。
そして、成田山側からの川（海蔵寺川）の流れは引っ掛かりなく下流へ勢いよく流れていました。側溝のつまり無し。

※風水害、土砂災害から身を守る

①風水害、土砂災害の危険性を知る。

・自分が住んでるいるまちのハザードマップで確認しよう。

②早めの情報

・テレビやラジオ、スマホ等で気象情報をこまめにチェックしよう。

③早めの避難

・風雨が激しくなる前に早めに避難場所、避難所など安全な場所に避難します。

④日頃の備え

・家族で風水害、土砂災害を想定した話し合い避難ルート、連絡の取り方を決めておきましょう。

⑤強風・暴風・突風に備える

・強風、暴風、突風が予想される際は、風が強くなる前に、物干し竿や傘立て、ガーデニング用品等を屋内に退避させましょう。

避難アクションガイドブックより

活動報告と今後の活動について

安全・安心青パト部会長 本松 博

活動報告

○始めに全防連主催の防犯パトロール車の活動中の写真コンクール（4/1～5/31）に応募（5/27提出）。

○青色パトロール乗務編成表2期（7～9月）の作成配布

○青色回転灯装着車によるパトロール実施者講習会の開催（5/10～6/12締切）案内を今期受講者にパトロール編成表と一緒に配布、受講者の希望日を5月下旬までに電話で聞き取り名簿を役場へ提出

※5/24私本人、体調が急に悪くなり、25日間の入院生活を余儀なくされ6/19に退院し、自宅療養中であります。コンクールの写真提出と青色パトロール乗務編成表3期（10月～12月）の配布は副部会長にお願いしました。

今後の活動

○青色パトロール乗務編成表4期（1～3月）、令和4年1期（4～6月）の作成配布

内浦区千灯明行事の報告

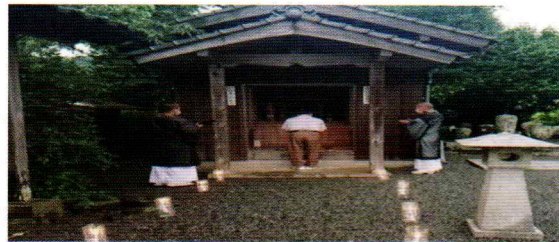
内浦区長 竹井 英之

令和3年度 内浦区の千灯明行事の報告

各隣組での千灯明行事への取り組みはコロナウイルス感染拡大防止のため中止しましたが有志の方々により伝統行事の火が灯されました。

○長源寺観音堂前 8月17日(火)

受持隣組：名切組・上組・東組



○海蔵寺地蔵堂 8月23日(月)

受持隣組：平山組・海蔵寺組



○善財坊前 8月29日(日)

受持隣組：新町1・2組



編集後記

コロナ禍で思うよう事業が出来ません。久しぶりの役員会、今回10月号の広報「木綿間山」発行となり記事に苦慮しました。度重なる緊急事態宣言で「いろんな我慢」を強いられ心も体もすっかりしません。「新しい」ものでなく「普通」の生活様式を取り戻してほしい。コロナ禍の「我慢」の工夫から見出されたことば「仮の姿」であり、それをそのまま定着させてはならない。本物の新しさを求めていきたいと思うのは私だけでしょうか。 安部

発行責任者 村上 英子・編集責任者 安部 慈人・委員 弓削 勇・委員 與島 康子